

学校だより



横浜市立つづきの丘小学校

つづきの空

12月号

令和5年11月30日

高めよう学び 広げようつながり 輝こう未来へ つづきの丘の子

課題に向かう 魅力ある学び

校長 田淵 恵子

今年も残りわずかとなりました。後期に入り、校外学習、宿泊体験学習、出前教室などの学習が各学年でダイナミックに展開され、子どもたちは学校教育目標の「高めよう学び 広げようつながり」に向かう多くの成長を見せています。

10月30日、5年生は、毎日新聞社・日本テトラパック株式会社・タカナシ乳業株式会社の共催による出前授業を行いました。『給食の牛乳パックから考えるSDGs』をテーマに、企業の方からSDGsにつながる牛乳パックの工夫について考え、分かったことを新聞にまとめるという内容です。前半は、日本テトラパック社の方から牛乳パックがSDGsとどのように関連しているのかお話を伺いました。子どもたちには少し難しい内容もありましたが、メモを取ったり、質問したりと熱心に学習していました。後半は、毎日新聞社の方から新聞の書き方のコツを教えていただき、メモを基に各自が新聞にまとめました。多くの情報量から短時間で新聞を書き上げることに苦戦していましたが、読み手に何を一番伝えたいのか、どのように書けば伝わるかを思考しながら粘り強く課題に向き合っていました。



授業後、新聞社の元編集長様からは、「今まで100校以上学校訪問をしていますが、こんなにたくさん質問してくれる学校はありません。意欲があって、本当に素晴らしい子どもたちですね。」と、お褒めの言葉をいただきました。今回、子どもたちにとっては、直接、企業の方からお話を伺える貴重な機会となり、心を揺さぶる魅力ある学びの時間となりました。

学習の様子は、11月30日付の毎日小学生新聞に掲載されますので、是非ご覧ください。

11月17日、4年生の都筑区音楽会が、都筑公会堂で行われました。当日はリコーダー奏と合唱を披露し、練習の成果を存分に発揮して笑顔で終えることができました。後日、指導にあたった教職員から子どもの心温まるエピソードを教えてくださいました。



音楽会前日、ある子からリコーダーで上手く演奏できないところを教えて欲しいとの相談を受けたそうです。すると、近くにいた他のクラスの子が、「教えてあげるよ。」と進んで手助けをしてくれたそうです。「音楽会に向けて最後まで諦めずに練習したり、クラスを超えて教え合ったりすることのできる子どもたちに感動しました。」と、嬉しそうに報告してくれました。

一つの行事を通して、子ども同士の関わりが深まり、思いやりの心で互いに高め合える子どもたち、そしてそれを支え、温かく見守ることのできる本校の教職員に誇りを感じました。



本校の令和5年度全国学力・学習状況調査の学校質問紙調査で、「課題解決に向けて、自分で考え、自分から進んで取り組んでいましたか。」の質問に対して、約9割が肯定的な回答していたように、子どもたちは課題解決に向けてとても意欲的です。今後も魅力ある教育活動を行うことで、子どもたち自身が課題に本気で向き合い、考え、行動できる力を大切に育てていきたいと思えます。

★人権週間★12月4日から10日は人権週間です。本校では、人権移動教室、人権標語づくり、人権に関する道徳の授業を実施します。「誰もが」「安心して」「豊かに」生活でき、自他共にかげがえのない存在であること、いじめや差別をしない心を育てるよう継続して指導します。